

いなさの風

上野間小学校
学校だより
令和7年7月号

手を離すべきとき

校長 黒田 靖浩

とある新聞記事に、「子育て四訓」という言葉が紹介されていました。

乳児(期)は、しっかりと肌を離すな
幼児(期)は肌を離せ、ただし、手を離すな
少年(期)は手を離せ、ただし、目を離すな
青年(期)は目を離せ、ただし、心を離すな

私自身の子育てを振り返ってみれば、思い当たることがいくつもあります。特に、この子育て四訓でいうところの「少年期」は、心配でここで手を離してよいものかと悩みつつ、結局手を出し過ぎたのではと、ふとした時の我が子を見て思うこともしばしばありました。

そんな2人の子どもたちはもう成人となり、今は親元を離れ、それぞれ一人で暮らしていますが、とにかく「心は離さず」、たくましく生活してくれればと願うばかりです。

さて、学校教育もやはり同じです。教え過ぎは、ややもすると自分から学ぼうとする機会を奪ってしまうことがあります。その子の成長に応じて、時には手を離し、自分で考えさせる、調べさせる、体験させてみる。失敗してもいい。その子の力を信じて温かく見守っていく。

この言葉からあらためてその大切さを感じました。



民踊指導



6月4日(水)に、4～6年生を対象とした民踊指導が行われました。美浜音頭・小唄保存会の方々を招いて、美浜音頭と美浜小唄を教えていただき、みんなで楽しく踊りました。地域の大切な宝を、しっかりと受け継いでほしいと思います。



浜遊び大会



6月15日(日)にPTAによる浜遊び大会が実施されました。前日の雨で予備日に延期となりましたが、子どもたちは海を走り回ったり泳いだりと、浜遊びを存分に楽しみました。多くの家庭が参加し、親子で楽しい一時を過ごしました。



修学旅行

6月11日(水)12日(木)の二日間、6年生が京都・奈良への修学旅行に行ってきました。

まず1日目は京都に行き、清水寺や二条城、金閣寺を訪れました。清水寺ではあいにくの天気でしたが、子ども達は雨にも負けず、清水の舞台からの眺めを楽しんでいました。

2日目は天気にも恵まれ、奈良の東大寺や法隆寺を訪れました。社会科の教科書に出てくる大仏や建物を前に、ガイドさんの話に聞き入りながらメモを取っていました。



ようこそ



6月16日から、校務支援員の岩田良爾さんが職員に加わりました。校地内の草刈りや壊れた物の修繕など、主に学校の環境整備を担当します。

8月の予定

<8月>

10日(日)~16日(土) 学校閉校日

11日(月)  山の日

19日(火) 全校出校日

27日(水)~29日(金) PTAラジオ体操

9月1日(月) 2学期始業式